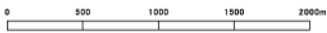


北多摩一号処理区、北多摩二号処理区浸水予想区域図

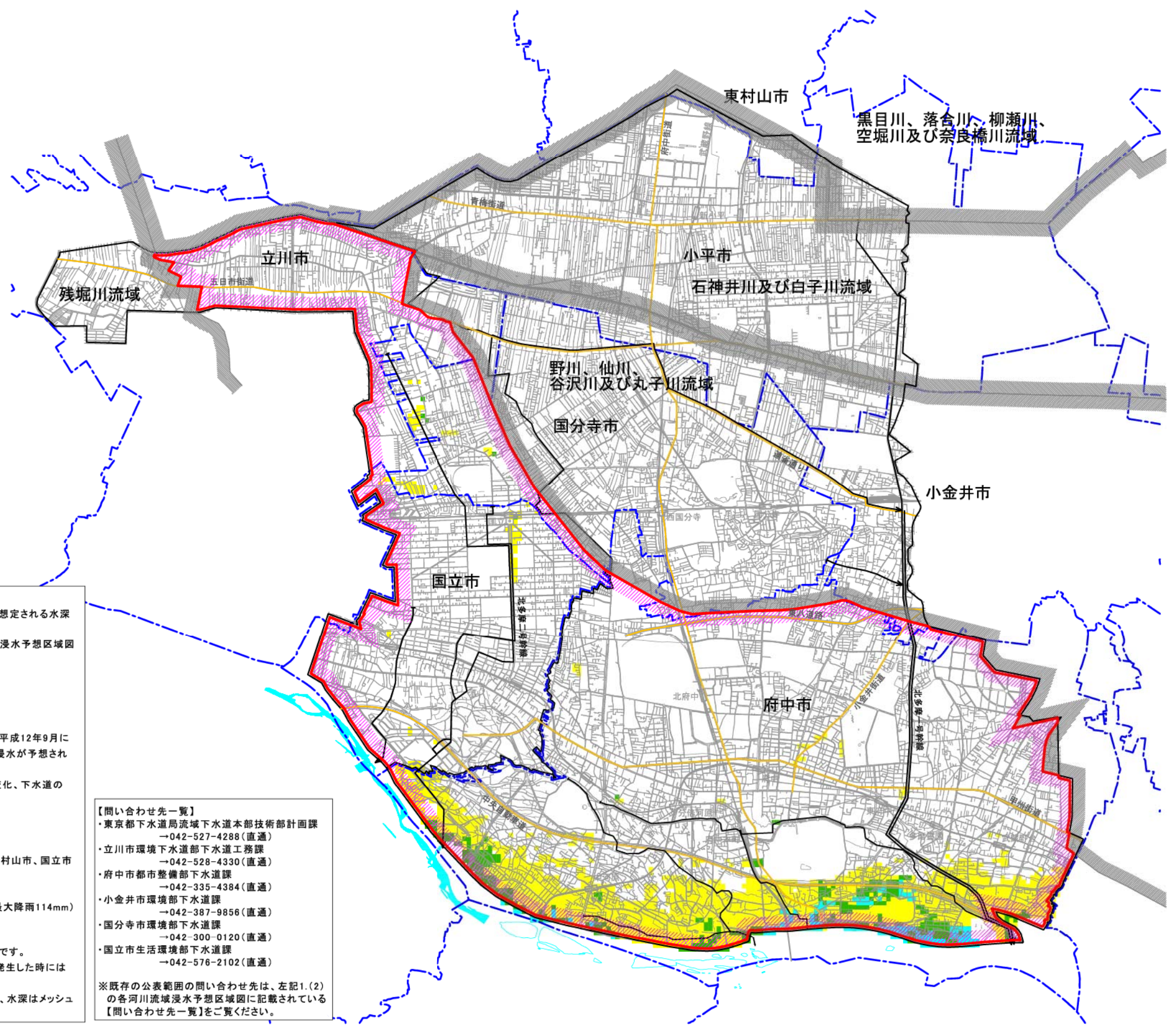
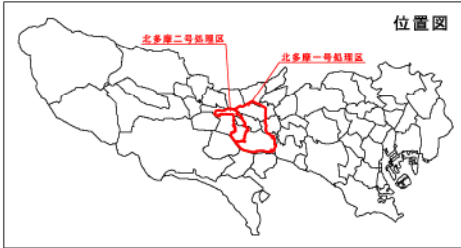


1 : 25,000(A1)



— 凡例 —

- 0.2～0.5m
- 0.5～1.0m
- 1.0～2.0m
- 北多摩一号、二号処理区界
- 市町村界
- 既存の公表範囲
- 今回の公表範囲



1. 北多摩一号処理区及び北多摩二号処理区の浸水予想区域図について

(1)この図は、北多摩一号処理区、北多摩二号処理区の浸水予想区域と、想定される水深(最大水深)を示したものです。

(2)本区域のうち、下記の河川流域においては、既に作成・公表されている浸水予想区域図をご覧ください。

- ・石神井川及び白子川流域浸水予想区域図
- ・野川、仙川、矢沢川及び丸子川流域浸水予想区域図
- ・残堀川流域浸水予想区域図
- ・黒目川、落合川、柳瀬川、空堀川及び奈良橋川流域浸水予想区域図

(3)この浸水予想区域図は、現時点での下水道の整備状況等を勘案して、平成12年9月に発生した東海豪雨の大雨が降ったことにより、下水道で排水しきれず、浸水が予想される区域を、シミュレーションにより求めたものです。

(4)浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化、下水道の整備状況等により変化することがあります。

2. 基本的事項等

(1)作成主体 東京都下水道局流域下水道本部
立川市、府中市、小金井市、小平市、国分寺市、東村山市、国立市

(2)作成年月日 平成24年8月20日

(3)対象とした流域 北多摩一号処理区、北多摩二号処理区

(4)対象とした降雨 平成12年9月 東海豪雨(総降雨量589mm、時間最大降雨114mm)

3. 図面の見方のポイント

- ・一般的に河川沿いは低地であるため、浸水深が大きくなり、注意が必要です。
- ・この浸水予想区域は、河川の氾濫は想定していません。河川の氾濫が発生した時には浸水の予想される区域及びその程度は変化することがあります。
- ・浸水区域の表示は一辺が50メートルのメッシュ(区画)単位になっており、水深はメッシュ内において最大の水深となる地点のデータを表示しています。

【問い合わせ先一覧】

- ・東京都下水道局流域下水道本部技術部計画課
→042-527-4288(直通)
- ・立川市環境下水道部下水道工務課
→042-528-4330(直通)
- ・府中市都市整備部下水道課
→042-335-4384(直通)
- ・小金井市環境部下水道課
→042-387-9856(直通)
- ・国分寺市環境部下水道課
→042-300-0120(直通)
- ・国立市生活環境部下水道課
→042-576-2102(直通)

※既存の公表範囲の問い合わせ先は、左記1.(2)の各河川流域浸水予想区域図に記載されている【問い合わせ先一覧】をご覧ください。